

厚生労働科学研究費委託費（革新的がん医療実用化研究事業）

委託業務成果 報告書（業務報告）

大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究

担当責任者 工藤進英 昭和大学横浜市北部病院消化器センター センター長

研究要旨:大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法を見出すために臨床データを蓄積し比較検討する。

C．研究結果

A．研究目的

上記研究要旨と同じ

当施設ではこれまで7例の症例登録があり、臨床経過を定期的に報告した。

B．研究方法

該当する症例に対して説明し、同意が得られた方に対して登録する。すでに参加いただき登録させていただいている7名の方に対して臨床所見、検査データを記録し、データセンターに適切に報告しました。

D．考察

登録症例の臨床データは適切に報告されている。

E．結論

研究は順調に継続されている。

（倫理面への配慮）

研究対象者に対する人権擁護上の配慮は、研究に参加いただく時点より十分に説明し理解をいただいています。研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）も参加していただく前になされております。